記者発表資料

令 和 ６ 年 ３ 月 １５ 日
国土交通省 東北地方整備局
磐 城 国 道 事 務 所

国道４９号好間三和地区防災技術検討会の結果について
～別線バイパスルートでの対策が妥当～

〇いわき市好間三和地区の国道４９号は山間部を通過しており線形不良箇所が多く、また、大雨時に土砂災害が頻発しており、連続雨量２００mmで事前通行規制を行っております。令和５年９月に発生した県内初の線状降水帯による大雨では約９時間の通行止めが発生し、並行する磐越自動車道も同時に通行止めになる等、幹線道路機能として課題のある区間です。
〇そのため、課題解消に向けた有識者による「国道４９号好間三和地区防災技術検討会」において対策案を検討し、以下のとおりとりまとめましたのでお知らせします。

【主な議論内容】
〇国道４９号の課題を解消し、安定的な道路交通を確保するためには、別線バイパスルートによる整備が妥当と判断。
〇検討した別線バイパスのルートは、線形不良箇所や土砂災害危険箇所を盛土やトンネル等の構造により回避しており、安全性が確保されているため、ルート・道路構造は妥当と判断。

■国道４９号好間三和地区防災技術検討会　委員（有識者）

福迫　昌之　　東日本国際大学　経済経営学部　教授

三浦　拓也　　福島工業高等専門学校　都市システム工学科　助教

緑川　猛彦　　福島工業高等専門学校　都市システム工学科　教授

（敬称略・五十音順）

【発表記者会等：いわき記者会、いわき記者クラブ、いわき市広報広聴課、南相馬記者会】

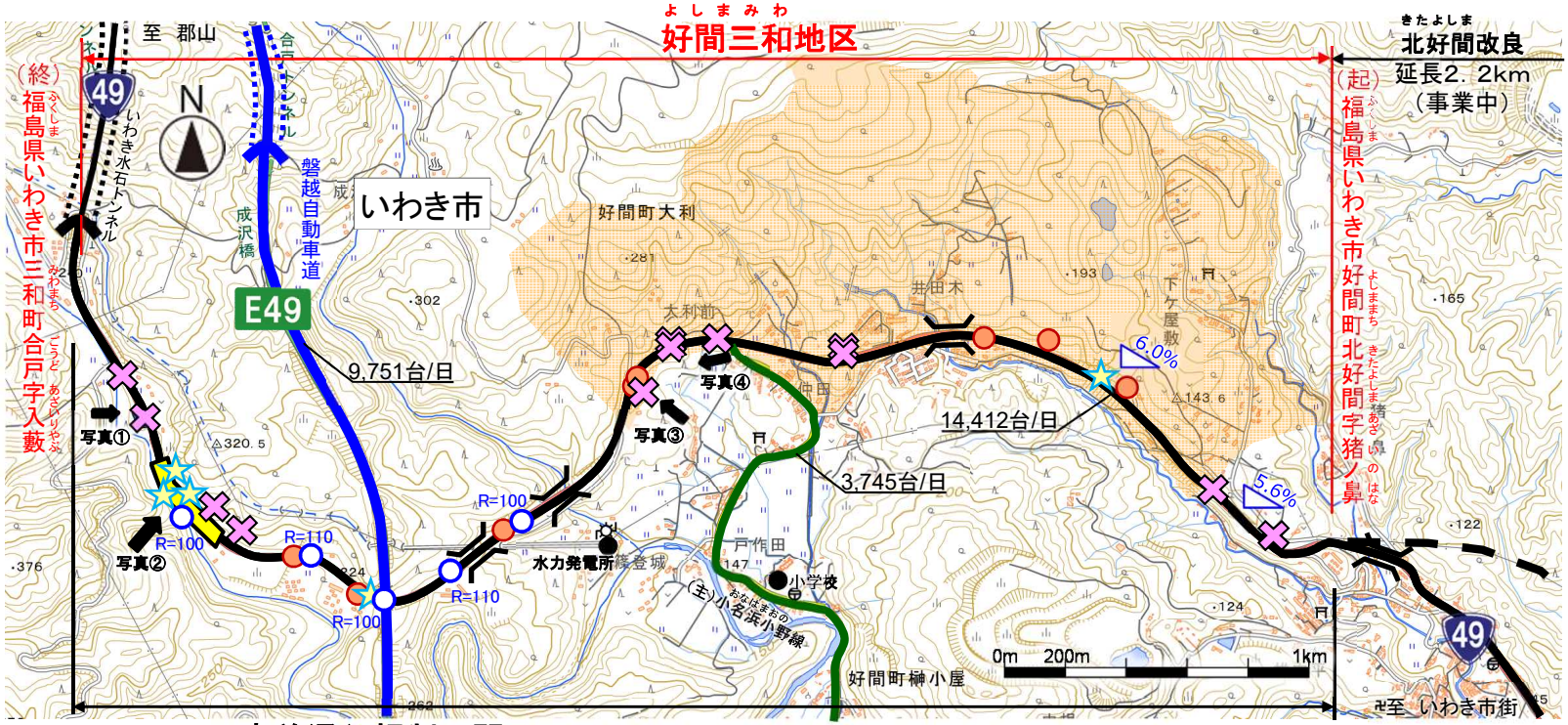
【お問い合わせ先】
国土交通省　東北地方整備局　磐城国道事務所
ＴＥＬ　０２４６―２３―２２１１（代表）
副所長（改築担当）　宍戸　英雄　（内線　２０４）
調　査　課　長　佐藤　輝明　（内線　４５１）

国道４９号好間三和地区　検討対象地域　位置図

〇国道49号好間三和地区は大雨時に土砂災害等が頻発しており、令和5年9月の大雨では事前通行規制で約9時間の通行止めが発生。
〇異常気象による通行止め時には、並行する磐越自動車道も通行止めになるなど、地域活動においていわき・郡山間の交通に支障。
〇当該地区は、下り（郡山）方面に向けて登坂となっており、急勾配や急カーブが連続し、正面衝突等の重大な交通事故が頻発。







事前通行規制区間（地すべり・落石等、連続雨量200mm　延長4．5km）

出典：地理院地図に道路情報、地名等を追記して掲載

凡　例	
	高速道路
	一般国道
	主要地方道
	橋梁構造
	トンネル構造
交通量台/日	交通量（R3全国道路・街路交通情勢調査）
	地すべり防止区域
	防災点検要対策箇所
	被災履歴箇所（H19-R5）
	事故危険区間
	死亡事故発生箇所（H24-R3）
	線形不良箇所（R<150m）
	急勾配区間（i>5%）



写真①　大雨により路肩法面が崩壊
下り側の車線等が損壊
（R1.10）



写真②　車線はみ出しによる
正面衝突事故（交通死亡事故）
（R3.6）

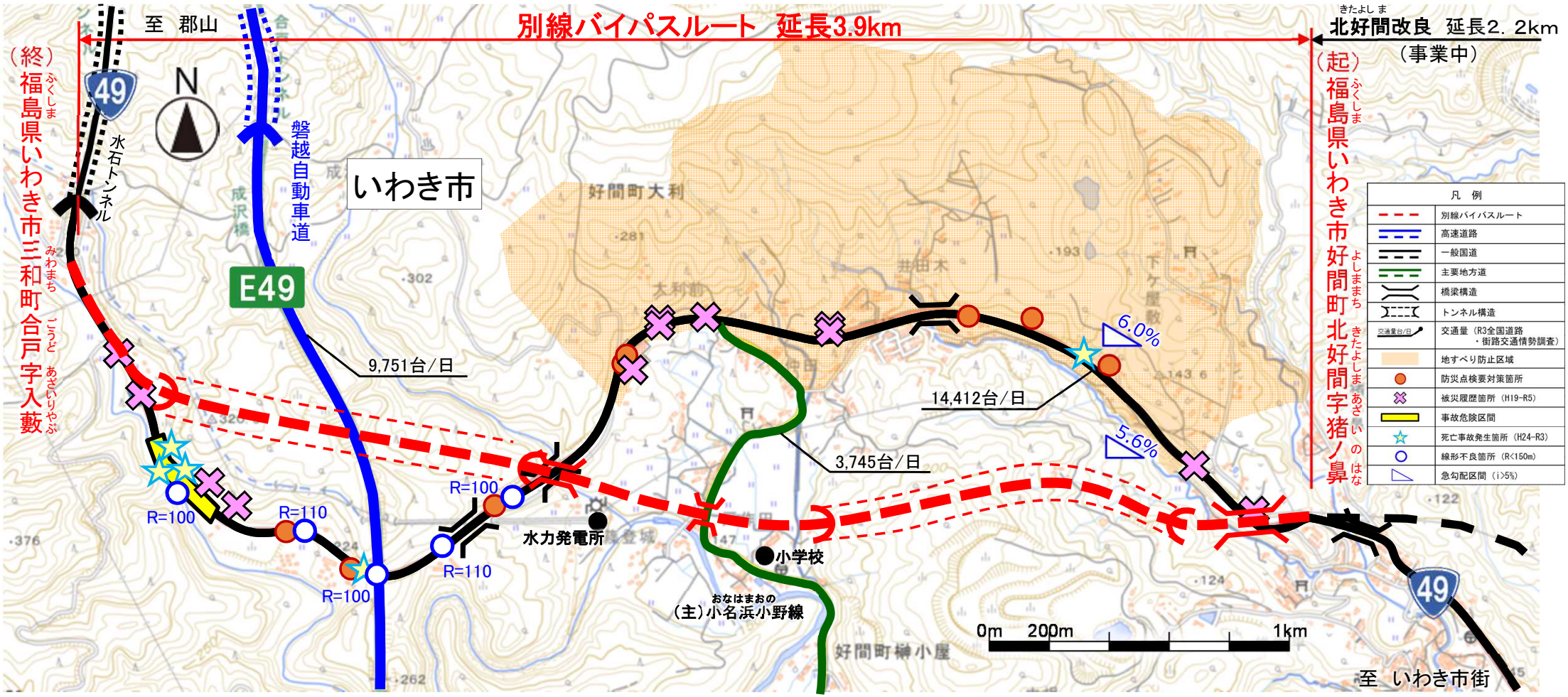


写真③大雨により法面が崩壊
下り側の路肩が損傷
（R5.9）



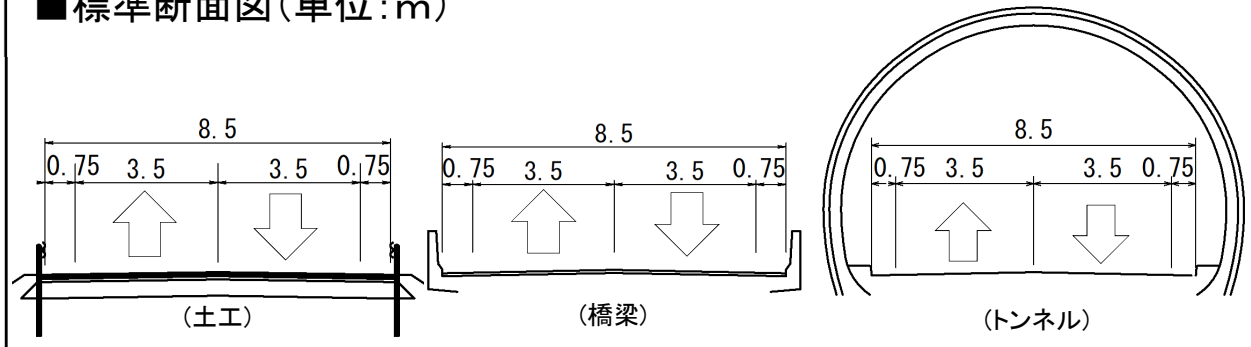
写真④　大雨により法面が崩壊
下り側の車線等が損壊
（R1.10）

国道49号好間三和地区　別線の詳細について



出典：地理院地図に道路情報、地名等を追記して掲載

■標準断面図（単位：m）



■別線バイパスルートの概要

＜区　　間＞　福島県いわき市好間町北好間字猪ノ鼻
～いわき市三和町合戸字入藪

＜延　　長＞　3．9km

＜道路規格等＞　第3種第2級